

# たいとうアイデアソン2022

## 「地域防災の課題を解決するデジタルサービス」 インプット資料

令和4年8月28日（日）

台東区 総務部 危機・災害対策課

# 概 要

はじめに． 混同しやすい用語

課題 1． 地震・風水害時の避難方法の周知

課題 2． 家庭内の備え（自助）の啓発

課題 3． 集合住宅（マンション）のソフト対策の推進

はじめに. 混同しやすい用語

# 混同しやすい用語

## 地震

- ・ 一時(いつとき)集合場所
- ・ 避難所
- ・ 避難場所
- ・ 一時滞在候補施設

## 風水害

- ・ 自主避難場所
- ・ 緊急避難場所
- ・ 緊急滞在施設

# 混同しやすい用語(地震)

## 一時(いつとき)集合場所

- ・ 町会単位で、避難所や避難場所に避難するために一時的に集合する場所。
- ・ 公園、校庭、大通り上など。
- ・ 町会、警察署、区の三者協議により選定。



# 混同しやすい用語(地震)

## 避難所

- ・ 自宅が倒壊、火災による焼失などで生活ができなくなった区民を受け入れる。
- ・ 小中学校など、区内に**43カ所**。



# 混同しやすい用語(地震)

## 避難場所

- ・延焼火災などの危険から避難するための場所。
- ・区内には3ヶ所（隅田公園一帯・上野公園一帯・谷中墓地）。
- ・東京都が指定。



# 混同しやすい用語(地震)

## 一時滞在候補施設

- ・ **帰宅困難者**※を一時的（最大72時間）に受け入れる施設。
- ・ 区立施設は9ヶ所。
- ・ 都立施設は10か所。
- ・ 災害協定を結んでいる民間施設は9ヶ所。



# 混同しやすい用語(地震)

## ※帰宅困難者

事業所、学校等に通勤し、通学し、又は買物その他の理由により来店し、若しくは来所する者等で徒歩により容易に帰宅することが困難なものをいう。

(東京都帰宅困難者対策条例第1条より)



# 混同しやすい用語

## 地震

- ・一時(いつとき)集合場所
- ・避難所
- ・避難場所
- ・一時滞在候補施設

## 風水害

- ・自主避難場所
- ・緊急避難場所
- ・緊急滞在施設

# 混同しやすい用語(風水害)

## 自主避難場所

- ・ 避難情報が発令されていない段階で、自主的な避難を希望する方に開放する場所。
- ・ 避難情報の発令後は、緊急避難場所として運用。
- ・ 台東区内に6か所。

# 混同しやすい用語(風水害)

## 自主避難場所

No	開設場所	住所
1	谷中小学校	谷中2-9-16
2	忍岡小学校	池之端2-1-22
3	旧柳北小学校	浅草橋5-1-8
4	松葉小学校	松が谷1-13-16
5	東浅草小学校	東浅草2-27-19
6	柏葉中学校	下谷3-1-29

# 混同しやすい用語(風水害)

## 緊急避難場所

- ・ **避難情報の発令**や風水害の状況により、命を守るために、一時的に避難する場所として開設。
- ・ 台東区内に17か所。

# 混同しやすい用語(風水害)

## 緊急避難場所

No	開設場所	住所
1	谷中小学校	谷中2-9-16
2	忍岡小学校	池之端2-1-22
3	旧柳北小学校	浅草橋5-1-8
4	松葉小学校	松が谷1-13-16
5	東浅草小学校	東浅草2-27-19
6	柏葉中学校	下谷3-1-29
7	上野小学校	東上野6-16-8
8	田原小学校	雷門1-5-14
9	浅草小学校	花川戸1-14-15

No	開設場所	住所
10	千束小学校	浅草4-24-11
11	石浜小学校	清川1-14-21
12	東泉小学校	三ノ輪1-23-9
13	浅草中学校	蔵前1-3-4
14	御徒町台東中学校	台東4-13-16
15	上野中学校	上野桜木1-14-35
16	蔵前小学校	蔵前4-19-11
17	駒形中学校	北上野2-15-1

# 混同しやすい用語(風水害)

## 緊急滞在施設

- ・ 自主避難場所の開設と同時期に、**帰宅困難者**等を受け入れる施設として開設。
- ・ 台東区内に2か所。

# 混同しやすい用語(風水害)

## 緊急滞在施設

No	開設場所	住所
1	台東区役所 1 階	東上野4-5-6
2	台東区民会館	花川戸2-6-5



# 課題1. 地震・風水害時の 避難方法の周知

# 地震・風水害の特徴

●地震 . . . いつ起こるか、発生を予測できない。

●風水害 . . . いつ起こるか、具体的に予測できる。

広域避難や公共交通機関の計画運休等の対応が可能

外水氾濫（荒川・神田川）、内水氾濫、高潮、土砂災害

# 地震時の避難方法

# 防災地図

- ・地震時の避難所や、地震時の避難順序などを掲載。
- ・地震時の一時集合場所・避難所・避難場所は、町会ごとに指定。



# 地震発生時の避難順序を確認（防災地図）



# 地震発生時の避難順序を確認（集合住宅防災ハンドブック）

※戸建て住宅における避難の流れでは、第一に一時集合場所に集合するルールですが、マンションの場合は、**エレベーターの停止**に伴い移動が困難になることや、**在宅避難**がおおむね可能であることから、マンション内で避難行動を完結させることが可能です。

※災害時は**地域町会等との連携**が必要となります。マンションの代表者は避難所等にいる町会役員に自分のマンションは在宅避難していることや安全であることを伝えましょう。

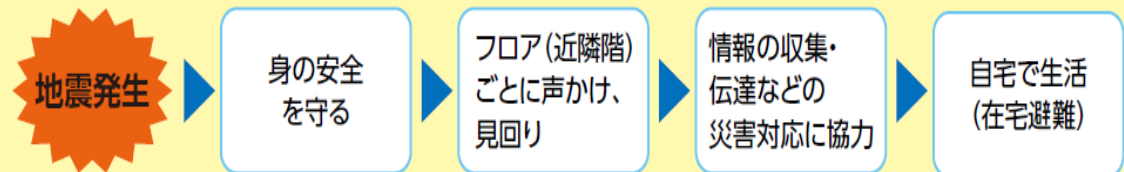
## マンション居住者が守るべきルール

### 在宅避難のすすめ

自宅に被害がなければ、避難所に行かずに自宅で生活を続ける

**「在宅避難」**が原則です。

## 地震発生時におけるマンション居住者の避難の流れ



▲集合住宅防災ハンドブック P2  
「在宅避難のすすめ」

# 風水害時の避難方法

# 台東区で想定される風水害？

## パターン1

- ・ 荒川氾濫

## パターン2

- ・ 神田川氾濫
- ・ 内水氾濫
- ・ 高潮

## パターン3

- ・ 土砂災害

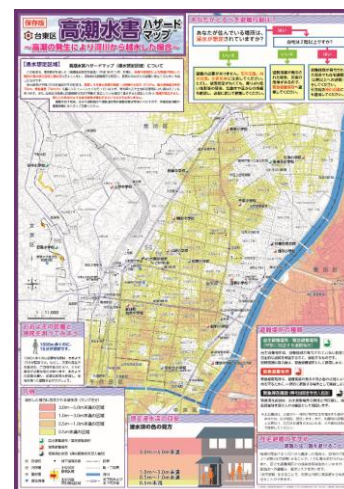
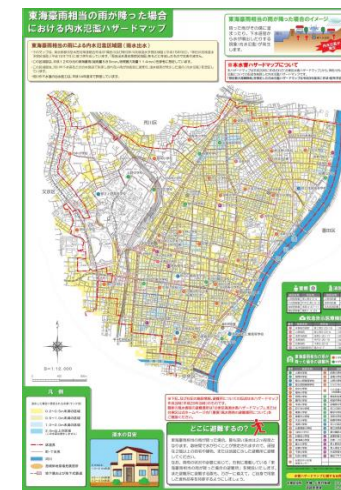


# 水害ハザードマップ

- ・ **浸水想定区域**や**風水害時の避難場所**、**避難行動**などを掲載。

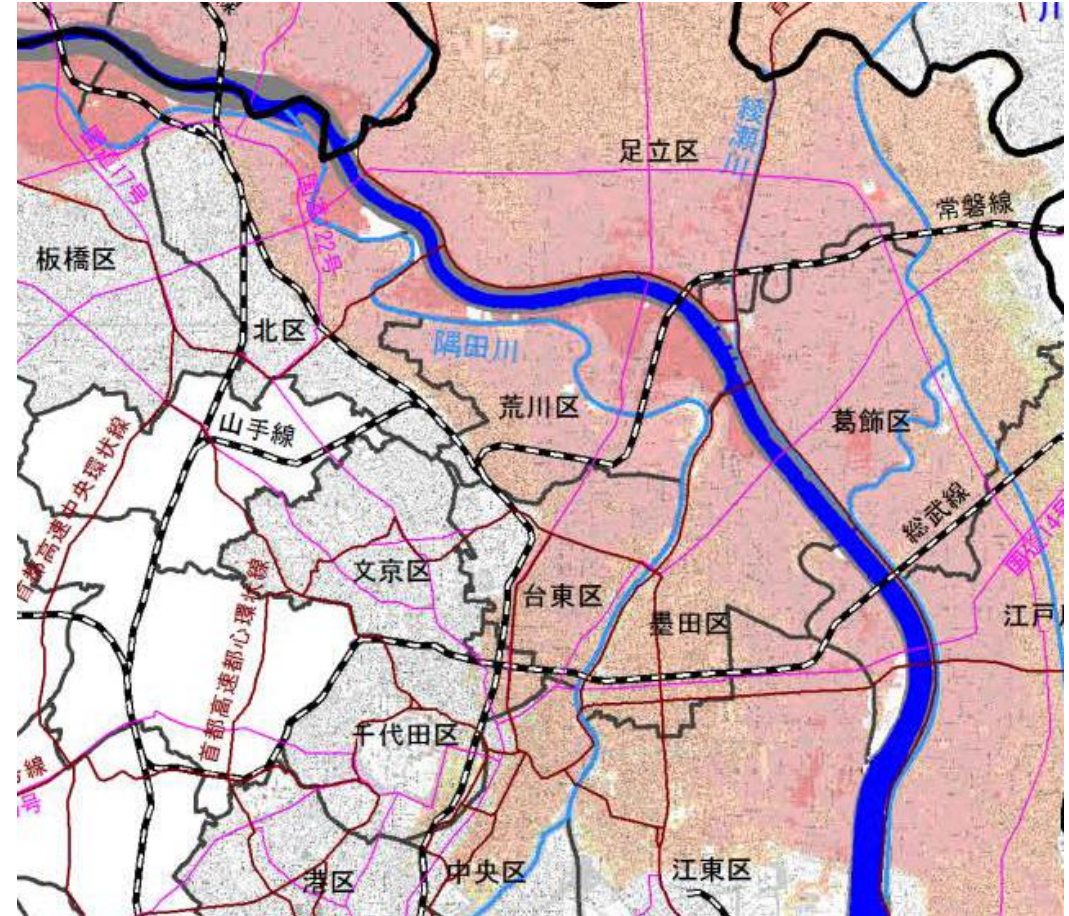
- ・ 台東区では5種類のハザードマップを作成・配布。

- ・ 荒川氾濫    ・ 神田川氾濫    ・ 内水氾濫
- ・ 高潮        ・ 土砂災害



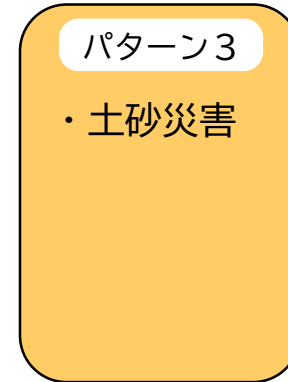
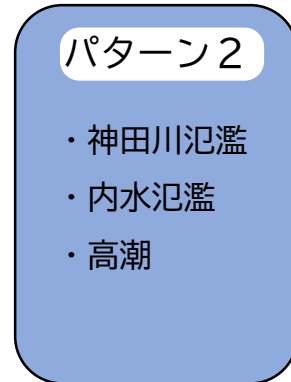
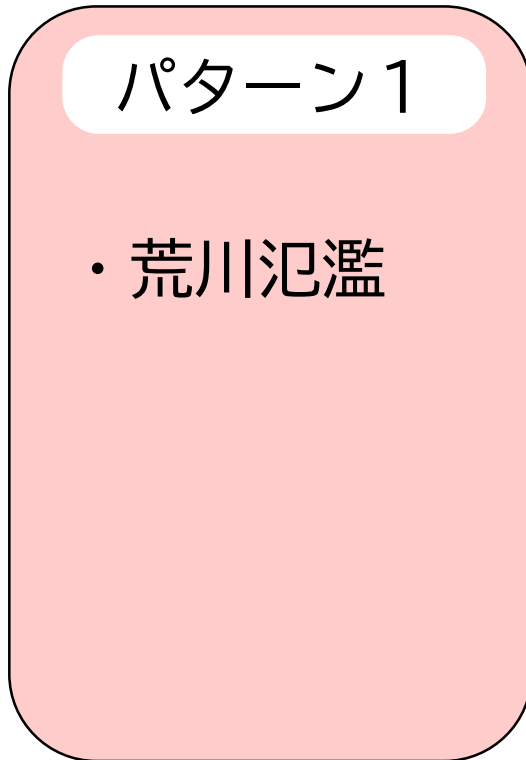
# 隅田川は氾濫するの？

- ・ 隅田川だけが単独で氾濫する可能性は **極めて低い**。
- ・ 荒川が氾濫した場合、隅田川も氾濫（越水）している状態となる。



参平成28年5月30日公表  
照：国土交通省関東地方整備局  
荒川下流河川事務所

# 台東区で想定される風水害？



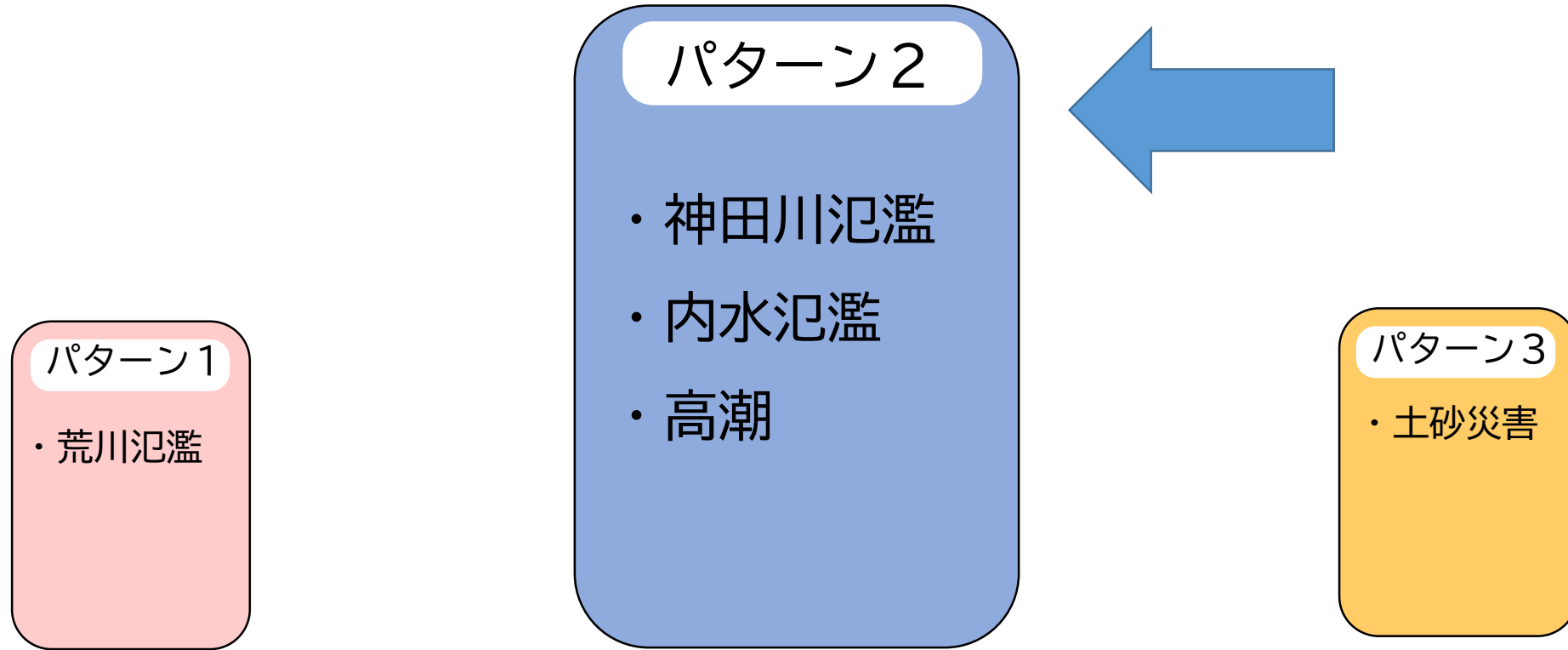
# 外水氾濫（荒川）

## 荒川氾濫とは？

- ・最も深い浸水深は5m程度。ほとんどの区域で水が引くまでに2週間かかることが想定されている。
- ・2週間の孤立を防ぐため、浸水区域外への避難が必要。
- ・支川の水が荒川本川に集まるのに時間を要することから、台風通過後の水位上昇にも注意が必要。



# 台東区で想定される風水害？



# 外水氾濫（神田川）

## 神田川氾濫とは？

- ・最も深い浸水深は3m程度であり、ほとんどの区域が12時間未満で水が引くことが想定される。

# 外水氾濫（神田川）

## 神田川氾濫とは？

ただし、家屋倒壊等氾濫想定区域(**河岸浸食**)※の場合は、立ち退き避難が基本。

**すべての居住者**は、**風水害時の避難場所への避難**が必要。

※洪水の流れにより河岸が侵食され(削り取られる)

おそれがある区域





# 内水氾濫

## 東海豪雨相当の雨が降った場合のイメージ

降った雨がその場に溜まったり、下水道管から水が噴出したりする現象(内水氾濫)が発生します。



河川から溢れるのではなく、降った雨が下水道等で処理しきれなくなって発生する氾濫

# 内水氾濫

## 内水氾濫とは？

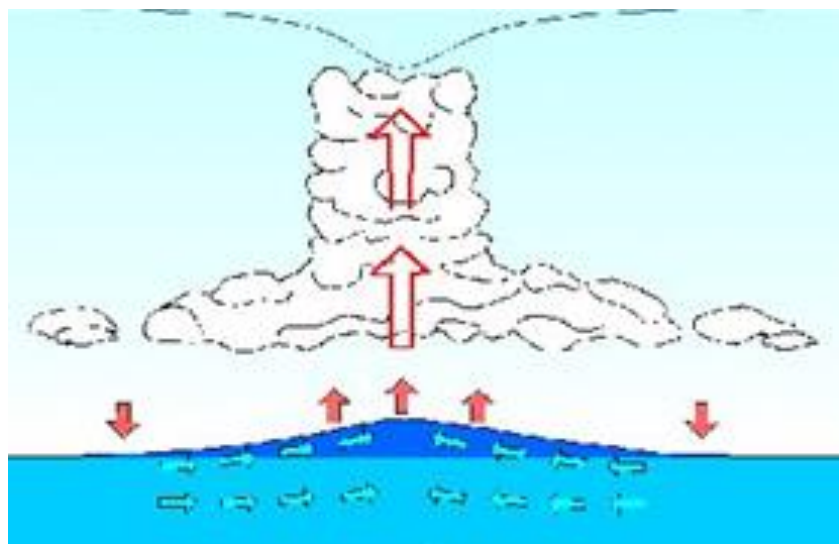
- ・最も深い浸水深は2m程度であり、数時間で水が引くことが想定される。

# 高潮

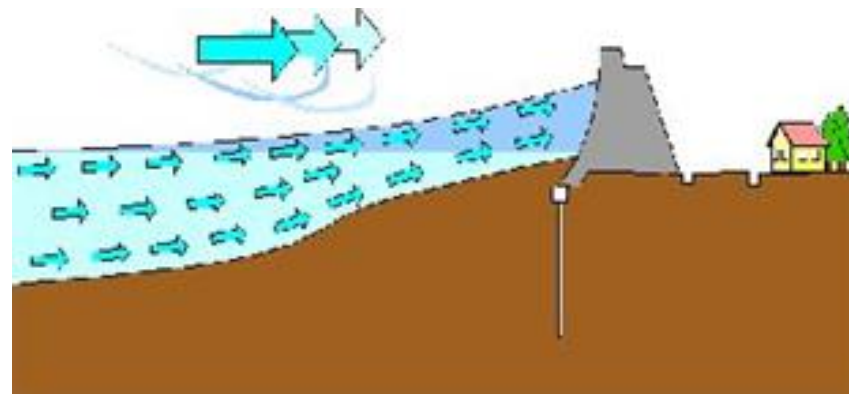
- ・ 台風などの強い低気圧により、波が高くなると同時に海面の水位も上昇する。
- ・ 気圧の低下による海面の「吸い上げ」と、強風により海水が「吹き寄せ」られることにより発生する。

# 高潮

気圧低下による吸い上げ  
効果のイメージ



風による吹き寄せ  
効果のイメージ



出展：国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/river/kaigan/main/kaigandukuri/takashiobousai/01/>

# 高潮

## 高潮

- ・最も深い浸水深は3mであり、ほとんどの地域で12時間以内に水が引くことが想定される。

# パターン2

## 神田川氾濫

- ・最も深い浸水深は**3m**程度であり、ほとんどの区域が**12時間未満**で水が引く。
- ※河岸浸食エリアは除く

## 内水氾濫

- ・最も深い浸水深は**2m**程度であり、**数時間**で水が引く。

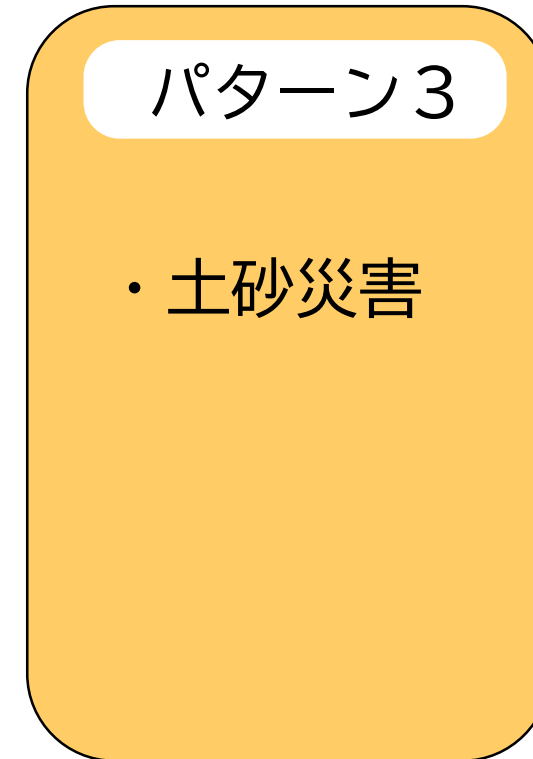
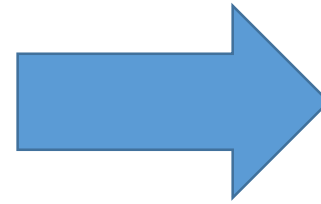
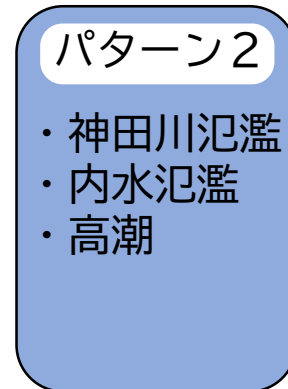
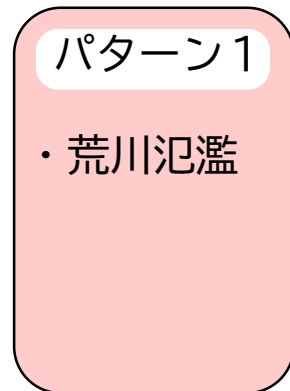
## 高潮

- ・最も深い浸水深は**3m**であり、ほとんどの地域で**12時間以内**に水が引く。



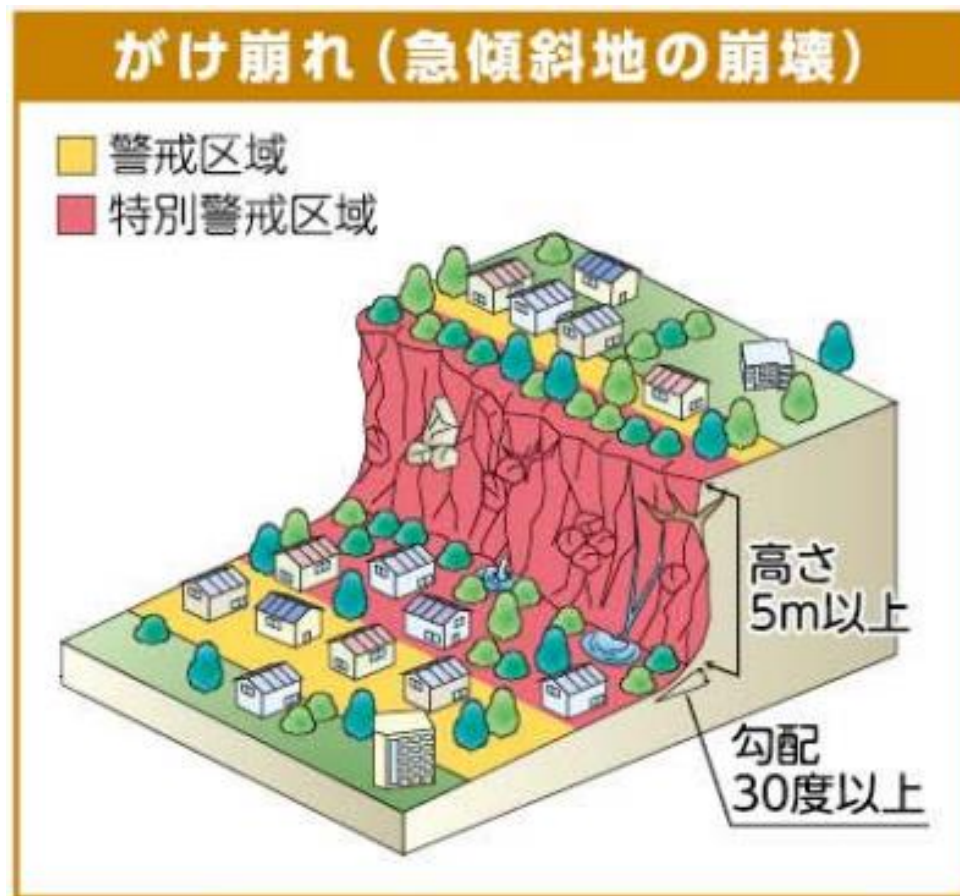
自宅が2階以上の場合、在宅避難(2階以上への避難)で対応できる。

# 台東区で想定される風水害？



# 土砂災害

- ・ 台風や大雨、長時間の雨による地盤のゆるみや、地震などの影響により、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）が発生する恐れがある。
- ・ 土砂災害の避難は、立ち退き避難が基本。
- ・ すべての居住者は、風水害時の避難場所への避難が必要。





# 現状

1. 避難方法(順序)の認知度が低い
2. 地震と風水害で避難行動が異なるため複雑
3. 避難先となる避難(場)所を知らない

(令和3年度区民意識調査)

避難方法の認知度:42%

# 課題2. 家庭内の備え(自助)の啓発

# 家庭内の備え(自助)の啓発

- ①家具転倒防止対策
- ②水食料等の備蓄
- ③家族同士の安否確認

# 家庭内の備え(自助)の啓発

## ①家具転倒防止対策

→ 地震発生時に自分の命を守る

※地震時にけがをした人のうち、  
3～5割が家具の転倒によるもの



# 家庭内の備え(自助)の啓発

## ②水食料等の備蓄(最低3日分)

→ 避難生活に必要

※大地震時は、物流が機能しなくなり、物資などの支援はすぐには来ない。

非常食料・飲料水 ※こちらのチラシに掲載の非常食



保存食5年ヤレクトセットII (約3日分) 2321

# 家庭内の備え(自助)の啓発

## ③家族同士の安否確認

→ 災害用伝言板等の活用



※災害時には電話回線の規制が行われるため  
繋がりにくくなる。

# 現状

1. 水食料等の備蓄が不十分
2. 家具転倒防止対策が浸透していない
3. 家族同士の連絡方法の取り決めがない

(令和3年度区民意識調査)

水食料・日用品の備蓄をしている:66%

家具転倒防止・落下防止対策をしている:42%

家族と話し合いをしている:22%

# 課題3. 集合住宅(マンション)の ソフト対策の推進



# 集合住宅(マンション)のソフト対策の推進

災害時には、

エレベーターの閉じ込めの状況確認や、けが人の対応など

⇒居住者で対応する必要がある

※常駐する警備員がいるマンションもありますが、

各戸からの問合せに追われ、警備員だけでは対応しきれないことが予想されます。



**マンションのソフト対策が重要**

# 集合住宅(マンション)のソフト対策の推進

- ①日頃からの居住者同士の繋がり
- ②防災計画の作成
- ③備蓄資器材の取扱い
- ④防災訓練の実施

# 集合住宅(マンション)のソフト対策の推進

## ①日頃からの居住者同士の繋がり

→ 近所同士の助け合いが大事

→ 見ず知らずの人とでは、連携できない。

# 集合住宅(マンション)のソフト対策の推進

## ②防災計画の作成

- マンション全体で何をすべきか
- 役割分担はどうするか

# 集合住宅(マンション)のソフト対策の推進

## ③防災資器材の取扱い

- 発電機や救助用品は、災害時に役立つ
- 防災資器材を備えているマンションは多い

# 集合住宅(マンション)のソフト対策の推進

## ④防災訓練の実施

- 居住者同士の安否確認
- 避難経路の確認
- 防災計画の実践

# 現状

1. 居住者同士の繋がりが希薄
2. 防災計画が未作成
3. 備蓄資器材の取扱方法を知らない
4. 防災訓練が実施されていない

(【平成30年度マンション実態調査報告書】)

防災訓練を行っているマンションの割合:31%

防災用の備蓄や整備について何もしていない:56%

## 現在の区の主な課題

課題1. 地震・風水害時の避難方法の周知

課題2. 家庭内の備え（自助）の啓発

課題3. 集合住宅（マンション）のソフト対策の推進



**インプットの説明は以上です。  
ご清聴ありがとうございました。**